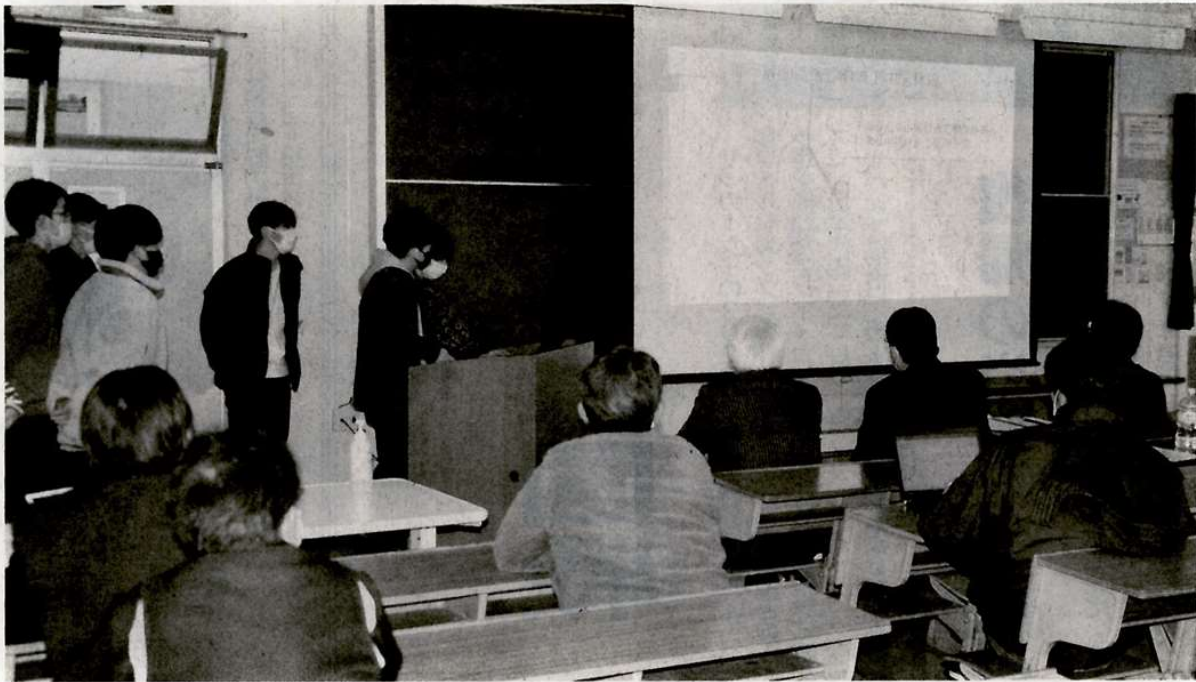


# デーリー東北

2022年(令和4年)1月27日(木曜日) (13)

# アイデアへ創出へにぎわい

## 八工大生中心街活性化で研究成果発表



八戸工業大生がまちづくりのアイデアを披露した最終報告会

**八戸** 八戸工業大は21日、同大で、八戸市、第三セクターの「まちづくり八戸」と共同で取り組む、市中心街の課題解決へ向けた研究の最終報告会を開いた。土木建築工学科の学生が、まちづくりのアイデアを発表し合い、街なかのにぎわい創出の手法を提案した。  
(須田山裕太)

## ドライブインシアターや遊具設置

3者は2016年クル導入を提案し、回度、中心街の課題解決 遊性を高める必要性をへ向けた覚書を調印。訴えた。ドライブイン学生が実地調査を行 シアターの実現などい、解決策や中心街の提起した。活性化を市に提言して 中心街の空き地の活

いる。本年度は▽長者 用方法を検討したグルまつりめぐ広場の活用 ープは、マチニワ横の策▽ウィズコロナのま オープンスペースに子ちづくり▽緑化施策― ども向けの遊具を設置など六つをテーマに設 する考えを提案。この定した。ほか、同市本徒士町の更上閣にファミリール

会の際に会場から指摘 ストランを誘致する案された課題などを検討 などもあり、実現へ向し直し、アイデアをア け、市やまちづくりハラッシュアップ。長者 戸の担当者にプレゼンまつりめぐ広場の活用 テーションした。策を研究したグループ 学生たちは今後、最は、市内循環バスの経 終報告書をまとめ、3路にまつりめぐ広場を 月に熊谷雄一市長に提 入れる案やレンタサイ 案する予定。

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。